

令和2年度

事業計画書



社会福祉法人

読谷村社会福祉協議会

目次

1. 基本方針	1
----------------	---

2. 重点目標	1
----------------	---

3. 実施事業

【1】第2次地域福祉活動計画に基づく実施事業の推進

基本目標 1. 行動する村民・地域づくり

基本計画（1）福祉意識を高める

①福祉教育の推進

- ・福祉教育推進事業 2
- ・いもっ子サマースクール事業 2

②ふれあい活動・地域活動等の充実及び参加促進

- ・ゆいまーる共生事業活動支援 2
- ・ごちゃまぜ（障がいのある人とない人との交流） 3
- ・地域見守りあいさつ運動推進事業 3

基本計画（2）互いに支え合う地域づくり

①地域での支え合い活動による連帯意識の環境づくり

- ・地域支え合い推進事業 3
 - i) 地域資源の実態把握
 - ii) 地域支え合い活動委員会の発足・充実
 - iii) 地域支え合い活動報告
 - iv) アルコール依存症・ひきこもりに悩む当事者、家族への取り組み
 - v) 地域見守り活動
 - vi) 福祉教育の取り組み
- ・生活支援体制整備事業 4
 - i) 地域支え合い活動委員会への参加
 - ii) 協議体（第3層、第2層、第1層）
- ・給食サービス事業 4

②民生委員児童委員等各種ボランティア人材の育成確保

- ・民生委員児童委員の活動支援 4
- ・ボランティア養成講座 5
- ・意思疎通支援事業 三町村(読谷村・嘉手納町・北谷町)手話通訳現任研修会… 5

③ボランティアセンターの機能強化

- ・ボランティアセンター運営事業 5
- ・災害時対応体制整備事業 6
- ・災害ボランティアセンターの設置 6

基本目標 2. 利用しやすい福祉基盤づくり

基本計画（1）相談支援、情報提供等の充実

- ①コミュニティソーシャルワーク事業の推進
 - ・コミュニティソーシャルワーク事業の推進・強化 …………… 6
- ②相談支援の充実
 - ・ふれあい相談所運営事業 …………… 7
 - ・地域における相談窓口の設置 …………… 7
- ③生活困窮世帯の早期発見、相談の充実
 - ・よみたん助け合い地域づくり事業（フードバンク、リユース） …… 7
 - ・生活福祉資金貸付事業 …………… 8
 - ・民生金庫貸付事業 …………… 8
 - ・歳末たすけあい配分事業 …………… 8
- ④広報の充実
 - ・声の広報発行事業 …………… 8
 - ・広報啓発事業 …………… 9
 - ・第12回読谷村社会福祉大会事業 …………… 9

基本計画（2）住み良いむらづくりの推進

- ①住環境のバリアフリーの充実
 - ・読谷村外出支援サービス事業 …………… 9
 - ・福祉車両貸出事業 …………… 10
 - ・福祉バス貸出事業 …………… 10
- ②安心生活を支える基盤づくり
 - ・福祉機器貸出事業 …………… 10

基本計画（3）権利擁護制度等の充実

- ①権利擁護制度の周知・利用促進
 - ・日常生活自立支援事業 …………… 11
 - ・緊急的な金銭管理等の取り組み …………… 11

基本目標 3. 取り組みを広げる仕掛けづくり

基本計画（1）専門機関・団体等との連携強化

- ①地域団体や福祉関連の当事者団体・事業所・NPO法人等との連携強化
 - ・事業所及び施設の活動把握 …………… 11
 - ・居場所、行き場所づくりに向けた取り組み …………… 12
 - ・ボランティア団体及び福祉団体への活動助成金交付事業 …… 12
 - ・よみたん福祉団体施設連絡会協働事業 …………… 12
 - ・福祉関連団体・事業所・NPO等との連携強化 …………… 13
 - ・各種当事者団体への加入促進や活動支援 …………… 13
 - ・公益的な取り組みに関する関係機関との連携 …………… 13

基本目標 4. 社協の組織・財政の基盤強化

基本計画（1）組織体制の強化

- ①法人運営事業 14
- ②経営基盤強化計画の策定 14
- ③福祉サービス苦情解決事業 14

基本計画（2）財政基盤の強化

- ①社協会員加入促進事業 14
- ②福祉チャリティイベントの開催 15
- ③沖縄県共同募金会読谷村共同募金委員会の設置・運営
 - ・赤い羽根共同募金運動 15
 - ・歳末たすけあい運動 15

基本計画（3）活動拠点の整備運営

- ①読谷村総合福祉センターの運営管理 16

【2】介護保険事業の推進

- (1) 居宅介護支援事業（読谷村社会福祉協議会居宅介護支援事業所） 16
- (2) 通所介護事業（よみたん生き生き健康デイサービスセンター） 17
- (3) 読谷村介護予防・日常生活支援総合事業 17
- (4) 訪問介護事業（よみたん社協ホームヘルプサービス） 17

【3】障がい福祉サービスの推進 17

【4】読谷村移動支援事業 18

【5】読谷村生き生き健康センター運営事業

- (1) 読谷村生き生き健康センターの運営 18
- (2) 読谷村生き生き健康センター運営事業の進行管理 18

【6】読谷村共同販売センター経営の推進

- (1) 読谷村共同販売センターの経営 18

4. 月次事業計画書

- 【1】地域福祉事業 20
- 【2】福祉サービス事業 22

5. 資料

..... 23

- 【1】地域支え合い活動委員会及び協議体の実施状況

1. 基本方針

今日のわが国を取り巻く環境は、少子高齢化の進行や単身世帯の増加等による近隣の相互扶助意識が希薄する中で、大規模災害への対応、子どもの貧困問題や社会的弱者の複雑で多様な問題など、現行制度だけでは解決が困難な福祉課題が山積しています。これらの地域社会においては、行政だけに頼るのではなく、地域住民や関係機関、NPO法人、企業、団体などが連携し、地域課題を自ら解決し、地域の活性化を図る必要があります。

このような地域づくりのためには、「支え手」と「受け手」に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組み（地域包括ケアシステム）を構築することが重要です。本会においても、地域で互いに支え合う仕組みづくりとしての地域支え合い活動と多様な主体が情報共有し、連携強化の場としての協議体の推進を積極的に展開し、地域共生社会の実現を目指します。

令和2年度は、第2次地域福祉活動計画の最終年度にあたり、基本目標の実現に向けた具体的な活動の推進と第3次地域福祉活動計画の策定に向けて計画の点検・評価を進めていきます。

また、社会福祉法人に求められている財務規律や組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上に努め、信頼される法人運営の体制整備にひきつづき努めます。

2. 重点目標

1. 運営基盤の強化と自主財源の確保

社会福祉法人制度改革により理事・評議員、監査体制の機能強化を通して組織体制の強化に努めます。また、事業評価の実施や職員の資質向上を図り、住民に期待される社協づくりを目指し、事務局（事業）体制の充実・強化に向けて取り組みます。

2. 地域支え合い活動事業の推進

3. 第12回 読谷村社会福祉大会の開催（令和3年1月予定）

4.

3. 実施事業

【1】第2次地域福祉活動計画に基づく実施事業

基本目標 1. 行動する村民・地域づくり

基本計画

(1) 福祉意識を高める

村民一人ひとりが学校や地域活動の中で、福祉や身近な地域について考え、思いやりや助け合いの心で地域と関わっていくことができるよう、ボランティア活動、福祉体験、福祉教育により福祉を学ぶ場を広く提供します。また、地域への愛着や福祉に対する意識の向上に努めます。

①福祉教育の推進

事業名	福祉教育推進事業
事業の目的	地域福祉の理解と関心を高め、思いやりの心、社会奉仕の精神を育て、みんなで支え合い、助け合う地域社会づくりを目指す。
事業の内容	①福祉教育推進校（園）指定書及び助成金を交付し、各学校の実情に合わせ、独自の計画をもとに、学校と家庭、地域との連携を深める。 ②福祉教育に必要な、講師及び職員派遣、資料の提供等を行う。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（ボランティア活動事業）

事業名	いもっ子サマースクール事業
事業の目的	読谷村・嘉手納町の中・高校生を対象に体験学習を通してボランティア活動の意義と福祉の現状の理解を図る。
事業の内容	①嘉手納町社会福祉協議会と共催で行い、高校生と中学生が実行委員として準備や運営に関わる。 ②地域の福祉課題について学び、自分達に何ができるのかを考える。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（ボランティア活動事業）

②ふれあい活動・地域活動等の充実及び参加促進

事業名	ゆいまーる共生事業活動支援
事業の目的	読谷村ゆいまーる共生事業協力員の活動充実に向けた支援、相談対応。
事業の内容	①ゆいまーる共生事業活動へ参加し、現状を把握する。 ②必要に応じて相談対応、ボランティアの協力等に繋げる。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（ボランティア活動事業）

事業名	ごちゃまぜ（障がいのある人とない人との交流）
事業の目的	①障がい者の社会参加の促進と仲間とのふれあいを深める。 ②交流会を通して地域の行事へ日常的に交流できる仕組み作り。 ③出会いの場となり相談ができる関係作り。 ④村民の障がいに対する理解を深め、地域と繋がる機会を作り、安心して生活ができる。
事業の内容	「楽しく体を動かそう」。気軽に参加できる内容と雰囲気作りに重点を置き、参加者同士が緩やかに交流し、新たに繋がる機会として実施する。
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（地域生活支援事業）

事業名	地域見守りあいさつ運動推進事業
事業の目的	「あいさつ声かけ」を通して、地域住民が顔見知りとなるきっかけづくりになり、高齢者や障がいのある方等（福祉団体）の役割づくりや企業等の地域貢献活動となることを目的とする。
事業の内容	現在、地域支え合い活動で展開している「ながらパトロール」のひとつの「地域見守りあいさつ運動」を地域住民だけではなく、福祉団体や企業等にも運動に対する協力依頼等を行う。
財源	会費、共同募金、寄付金、受託金
備考	※ 共同募金配分金事業（ふれあいのまちづくり推進事業） ※ 読谷村受託事業(地域における生活困窮者支援事業等のための共助の基盤づくり事業)

（２）互いに支え合う地域づくり

困りごとを抱えた村民を身近な生活圏域で支えていくことができるよう、地域福祉活動の推進に向けた支え合いの地域づくりを図ります。また、各種保健福祉ボランティア等の育成確保を図り、村民による支援体制の充実を行います。さらに、地域で生活を送っている高齢者や障がい者への災害時の避難誘導、住民主体の支援体制の確立を図ります。

①地域での支え合い活動による連帯意識の環境づくり

事業名	地域支え合い推進事業
事業の目的	○「自分や家族が暮らしたい地域について」を地域に住む人が主体的に考えることができる。（我が事） ○日常生活及び災害時における支援を必要としている個人や世帯が、本人や家族の力だけでは解決できない事柄を近隣住民がお互いで助け合える。（助け合い） ○ひとりの課題について解決に向けて取り組むことを重ねることで誰もが住みやすい福祉の村づくり。（課題を丸ごと） 以上のことを推進し、それぞれが自立して希望を持って生活ができるように、地域住民、関係機関とのネットワークづくりの強化・活用することを目的とする。

事業の内容	①地域資源の実態把握 ②地域支え合い活動委員会の発足・充実 ③地域支え合い活動報告 ④アルコール依存症・ひきこもりに悩む当事者、家族への取り組み ⑤地域見守り活動 ⑥福祉教育の取り組み
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（地域支え合い推進事業）

事業名	生活支援体制整備事業
事業の目的	いくつになっても住み慣れた地域で生きがいを持った生活が送れるように地域包括ケアシステムの構築を目指し、地域にあるさまざまな資源の把握や開発、自治会、地域住民、関係機関と連携して住民とともに支え合いの仕組み作りを推進することを目的とする。また定期的に情報共有・連携強化・課題解決の場として小圏域（小学校区）、中圏域（中学校区）で協議体の推進を図ることを目的とする。
事業の内容	①地域支え合い活動委員会への参加 ②第3層協議体（小圏域）の開催 ③第2層協議体（中圏域）の開催 ④第1層協議体（地域福祉推進委員会）への参加 ※生活支援コーディネーターを2名配置
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（生活支援体制整備事業）

事業名	給食サービス事業
事業の目的	さまざまな理由により食事を作ることが難しい高齢者や障がい者の食生活の支援と安否確認、友愛訪問を目的とする。
事業の内容	毎週木曜日に調理ボランティアが弁当を作り、その弁当を配達ボランティアが利用者宅へ届けながら安否確認、友愛訪問活動を行う。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（給食サービス事業）

② 民生委員児童委員等各種ボランティア人材の育成確保

事業名	民生委員児童委員の活動支援
事業の目的	社協が民生委員児童委員協議会連合会の事務局を担うことで、事務局と民生委員とで協働・連携を十分に図りながら事業推進・地域福祉活動の充実を図ることを目的とする。
事業の内容	①役員会・定例会への参加 ②各種研修会・会合・行事に関する連絡・調整 ③その他、民生委員児童委員協議会連合会に関すること

財 源	—
備 考	—

事業名	ボランティア養成事業
事業の目的	ボランティア養成講座を開催することにより、ボランティアの育成及び確保を目的とする。
事業の内容	①ボランティア養成講座を開催し、ボランティアの基礎知識を学ぶとともに障がい者、高齢者に対する基本的な対応について体験を通して学ぶ。 ②受講者にボランティア登録していただき、ボランティア活動への協力を図る。
財 源	会費、共同募金、寄附金
備 考	※ 共同募金配分金事業（ボランティア活動事業）

事業名	意思疎通支援事業 三町村（読谷村・嘉手納町・北谷町）手話通訳現任研修会
事業の目的	聴覚障がい者等の社会参加の促進と自立を図るため、身体障がい者福祉の概要や手話通訳の役割や責務等について理解でき、手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術及び基本技術を習得した手話通訳者を養成することを目的とする。
事業の内容	三町村（読谷村・嘉手納町・北谷町）手話通訳現任研修会の開催（計4回）
財 源	受託金
備 考	※ 読谷村受託事業（地域生活支援事業）

③ボランティアセンターの機能強化

事業名	ボランティアセンター運営事業
事業の目的	村民及びボランティア（個人・団体）に対して、福祉・ボランティア活動の支援を行うことを目的とする。 ボランティア活動を希望するものと、ボランティアニーズをマッチングさせ、コーディネートすることで、人と人が支え合う村づくりに貢献することを目的とする。
事業の内容	①ボランティア団体及び福祉活動団体への支援 読谷村ボランティア連絡協議会との連携、各種福祉団体や社協登録ボランティアグループ活動推進のための助成等を行う。 ②ボランティアに関する相談支援、コーディネートを実施し、活動が円滑に実施できるようにする。 ③ボランティア登録（個人・団体）を増やし、地域福祉・ボランティア活動に携わる人材を増やす。 ④ボランティア保険の加入を推進し、広報・周知を行う。 ⑤村内の福祉施設・事業所に対し、ボランティアニーズを確認し、登録ボランティアへスムーズにコーディネートする。
財 源	会費、共同募金、寄付金
備 考	※ 共同募金配分金事業（ボランティア活動事業）

事業名	災害時対応体制整備事業
事業の目的	社協は災害時において地域や住民の暮らしを支援し、復興等に向けた重要な役割を担っている。 災害の混乱時に迅速・的確な支援活動が行えるよう、組織体制や役割、関係機関との連携、災害ボランティアセンター設置等を明確にすることを目的とする。
事業の内容	①社協災害対応マニュアル作成に向けた取り組み ②災害ボランティアセンター設置マニュアルの作成に向けた取り組み ③地域における災害時の備えと対応についての周知・広報
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	—

事業名	災害ボランティアセンターの設置
事業の目的	台風、豪雨、高潮等による災害発生後、読谷村内におけるボランティアの受け入れ体制の確保を図り、被災した要配慮者への支援活動が円滑かつ効果的に展開されることを目的とする。
事業の内容	①災害ニーズ受付・相談・調査 ②災害ボランティア活動調整（マッチング） ③災害ボランティア活動支援 ④災害ボランティアの募集・登録 ⑤防災担当関係機関・団体との連携・協力
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（ボランティア活動事業）

基本目標 2. 利用しやすい福祉基盤づくり

基本計画

(1) 相談支援、情報提供等の充実

村民や地域の抱える複雑多様な問題や課題に対し、身近な地域で迅速に相談対応が行えるよう、相談支援体制構築の中心的な役割を担う人材の養成及び確保を図ります。

また、既存の公共施設等を活用し、相談支援拠点を確保します。行政や関係機関が行う各種相談窓口の充実やネットワーク化により適切な相談支援を進めていき、必要なサービスを選択することができるよう、保健福祉に関する情報提供の充実を図ります。加えて、各種サービスを利用者本位で適切に提供していくためにも、苦情対応の充実に取り組みます。さらに、生活困窮者の自立支援や子どもの貧困の充実を図るため、関係機関との連携等による各種支援を図ります。

① コミュニティソーシャルワーク事業の推進

事業名	コミュニティソーシャルワーク事業の推進・強化
事業の目的	制度の狭間や複数の生活課題を抱える方の個別支援に対応しながら地域を基盤とした支援の仕組みづくりを目的とする。

事業の内容	①地域支え合い活動委員会への活動支援 ②地域と関係機関をつなぐパイプ役としての支援体制の構築 ③広報誌やHP等でのコミュニティソーシャルワーク事業についての広報活動
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業(地域における生活困窮者支援事業等のための共助の基盤づくり事業)

②相談支援の充実

事業名	ふれあい相談所運営事業
事業の目的	身近な日常生活上の心配ごとを相談できる窓口になることを目的とする。
事業の内容	ふれあい相談所 開設日時：毎月第2・第4木曜日 午後1時～午後4時
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（ふれあいのまちづくり推進事業）

事業名	地域における相談窓口の設置
事業の目的	身近な公民館に相談窓口を設置し、誰もが気軽に相談できることを目的とする。
事業の内容	地域住民の相談ごとを丸ごと受け止められる場所となり、歩いてでも行ける身近な相談窓口として、公民館等を活用し、地域窓口相談員を配置する。 相談ごとを関係機関と連携し、解決して行ける体制づくりに取り組む。 モデル地域として2ヶ所配置予定。
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業(地域における生活困窮者支援事業等のための共助の基盤づくり事業)

③生活困窮世帯の早期発見、相談の充実

事業名	よみたん助け合い地域づくり事業（フードバンク、リユース）
事業の目的	生活困窮世帯を早期に発見するとともに、事業を通して地域住民の支え合う意識の高揚と必要時に提供できる体制を整備することを目的とする。
事業の内容	生活に困っている世帯（食料困難者や生活用品が無い、制服が買えない等）への支援事業として、地域住民や企業等へ食料品・生活用品提供の協力PRを行い、必要としている方々へ提供する。
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業(地域における生活困窮者支援事業等のための共助の基盤づくり事業)

事業名	生活福祉資金貸付事業
事業の目的	低所得者・障がい者・高齢者世帯に対して必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにする。
事業の内容	生活福祉資金の貸付と必要な相談、貸付利用者への償還事務を行う。 <貸付資金の種類> ①総合支援資金 ②福祉費 ③教育支援資金 ④不動産担保型生活支援資金 ⑤臨時特例つなぎ資金
財源	受託金
備考	※ 県社協受託事業

事業名	民生金庫貸付事業
事業の目的	低所得者、障がい者、高齢者等の世帯に生活維持のために必要な資金の貸付を行うことにより、世帯更生の支援を行う。
事業の内容	①民生金庫資金の貸付と必要な相談、貸付利用者への償還事務 ②滞納者世帯の状況把握のための調査及び事業運営の整理 ③読谷村民生金庫運営委員会の開催
財源	貸付事業収入
備考	—

事業名	歳末たすけあい配分事業
事業の目的	新たな年を迎える時期に支援を必要としている世帯が、より良い年末を過ごすことができるように支援することを目的とする。
事業の内容	歳末たすけあい募金運動で集められた募金を活用し、支援が必要な世帯へ配分する。
財源	共同募金
備考	—

④広報の充実

事業名	声の広報発行事業
事業の目的	視覚障がい者、高齢がゆえに情報を得られない方への情報支援を目的とする。

事業の内容	音訳ボランティアの協力を得て、広報誌、日本昔話、沖縄の民話等を読み聞かせ録音し、定期的に提供する。 ①活動のPRを行い、情報提供の輪を広げていく。(利用者の拡大) ②利用者のニーズに即した活動に繋げる。 ③地域の情報を提供し、視覚障がい者の地域参加に繋げる。
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業(地域生活支援事業)

事業名	広報啓発事業
事業の目的	広報紙「よみたん社協だより」やホームページ等での情報提供により、本会事業や福祉についての関心と理解を高める。
事業の内容	①「よみたん社協だより」の発行 事業実績報告、赤い羽根共同募金の実施状況等の報告を中心に、村民に向けて発信する。年6回発行(偶数月)。 ②ホームページの更新 ホームページにて、社協や福祉についての情報を発信する。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業(調査広報活動事業)

事業名	第12回 読谷村社会福祉大会
事業の目的	読谷村の地域福祉の向上に寄与された方々を表彰し、その功績を称えると共に、村民や関係団体が協力して今後の地域福祉における取り組みの推進を目指す。
事業の内容	①表彰委員会の開催 ②第12回 読谷村社会福祉大会の開催 期日：令和3年1月 会場：読谷村文化センター 鳳ホール
財源	会費、共同募金、寄付金、村補助金
備考	※ 共同募金配分金事業(法人運営事業)

(2) 住み良いむらづくりの推進

誰もが暮らしやすいむらづくりに向けて、バリアフリー環境の整備促進や移動支援を行うとともに、安心生活を支える基盤として、暮らしの基本となる住居の確保や健康づくり拠点の充実に努めます。

① 住環境のバリアフリーの充実

事業名	読谷村外出支援サービス事業
事業の目的	高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、村内に居住する概ね65歳以上の要援護高齢者及び身体障がい者等に対し、移送車両を運行し、医療機関及び公共施設への移送支援並びに福祉の向上を図ることを目的とする。

事業の内容	・リフト付き車両を運行し、対象者の居宅から目的地までの送迎を行う。 ・家族又は介護者の事情によりやむを得ない場合は、乗車作業及び目的地までの移送乗車を実施機関に依頼することができる。
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（地域生活支援事業）

事業名	福祉車両貸出事業
事業の目的	車椅子対応車両を貸し出すことにより、在宅の高齢や障がい等による歩行困難者や車椅子利用者の社会参加の促進及び在宅福祉の増進を図ることを目的とする。
事業の内容	車椅子対応車両の無料貸し出しを行い、車椅子利用者等の移動支援を行う。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（法人運営事業）

事業名	福祉バス貸出事業
事業の目的	福祉バスを貸し出すことで社会福祉事業の推進と福祉関係団体の活性化につなげることを目的とする。
事業の内容	社会福祉団体等の社会福祉事業推進を目的とした活動に対し、福祉バスを貸し出す。
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（老人福祉活動事業）

②安心生活を支える基盤づくり

事業名	福祉機器貸出事業
事業の目的	在宅で介護を必要とする世帯へ福祉機器の貸出をすることにより、日常生活の便宜を図り、福祉増進につなげることを目的とする。
事業の内容	地域住民、企業等から寄贈された福祉機器（車椅子・ベッド・シャワーチェア・松葉杖等）を無料で貸し出す。
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（地域生活支援事業）

(3) 権利擁護等の充実

判断能力が十分でない方の権利が侵害されることの無いよう、誰もが安心して生活できる仕組みや体制づくりを進めていきます。

①権利擁護制度の周知・利用促進

事業名	日常生活自立支援事業
事業の目的	読谷村内の認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用に関する援助等を行うことにより、地域において自立した生活が送れるように支援することを目的とする。
事業の内容	①福祉サービスの利用に関する援助 福祉サービスについての説明、利用・終了手続き、苦情解決制度の利用等を援助する。 ②日常的金銭管理に関する援助 家賃、公共料金、税金、医療費等の支払い、年金・手当等の受取、預貯金の出し入れなどを支援する。 ③書類等の預かりに関するサービス 通帳、印鑑、権利証等の預かりサービスを行う。 ④制度及び事業の広報と周知 ⑤生活支援員の発掘と研修会の開催
財源	受託金
備考	※ 県社協受託事業

事業名	緊急的な金銭管理等の支援についての取り組み
事業の目的	日常生活自立支援事業や成年後見制度等の活用がすぐに困難な方へ、事業開始までの緊急的な支援として一時的に通帳等の預かり支援を行うことにより、その者の権利を擁護し、かつ自立を図ることを目的とする。
事業の内容	虐待や搾取等の緊急時に、社会資源・他制度等の活用までの間、一時的に金銭管理等の支援を実施する。
財源	—
備考	—

基本目標 3. 取り組みを広げる仕掛けづくり

基本計画

(1) 専門機関・団体等との連携強化

行政、各種地域団体及びNPO等の福祉関連団体との協働・連携体制構築のもと、地域福祉の推進に向けて取り組みます。

①地域団体や福祉関連の当事者団体・事業所・NPO等との連携強化

事業名	事業所及び施設の活動把握
事業の目的	村内事業所・施設の活動を把握することでボランティアネットワークづくり及び、地域づくりへつなげていくことを目的とする。

事業の内容	村内にある施設（高齢・児童・障がい）への聞き取り調査及びアンケート調査
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（生活支援体制整備事業）

事業名	居場所、行き場所づくりに向けた取り組み
事業の目的	各事業所、施設、団体が集まる場を持ち、お互いがつながり合い、ニーズの把握を行い、村内において必要な取り組みをそれぞれの強みを生かして進められることを目的とする。
事業の内容	①他職種会議の開催（いまここつながるよみたん会議） ②「いまここつながるよみたん」イベント開催に向けた企画・運営 ③福祉人材研修講座の開催
財源	受託金
備考	※ 読谷村受託事業（生活支援体制整備事業）

事業名	ボランティア団体及び福祉団体への活動助成金交付事業
事業の目的	村内において社会福祉事業を行うことを目的とする団体に対して助成し、その団体の育成と地域福祉の向上を図ることを目的とする。
事業の内容	<p><助成金交付団体></p> <ul style="list-style-type: none"> ○読谷村ボランティア団体連絡協議会 ○ゆいまーる共生事業 ○読谷村赤十字奉仕団 ○読谷村身体障害者協会 ○読谷村障がい児者を守る父母の会 ○リーディングサービス「ともしび」 ○読谷村更生保護女性会 ○読谷村民生委員児童委員協議会 ○読谷村母子寡婦福祉会 ○読谷村精神療養者家族会
財源	会費、共同募金、寄付金
備考	※共同募金配分金事業（母子父子福祉活動事業、福祉育成・援助活動事業、障がい児・者福祉活動事業、ボランティア活動事業）

事業名	よみたん福祉団体施設連絡会協働事業
事業の目的	村内の福祉団体、社会福祉施設、児童福祉施設が関係者相互の連帯と交流及び組織の充実強化を図るとともに、地域住民との交流をもつことを目的とする。
事業の内容	福祉団体施設交流イベントの開催 ○福祉運動会 ○福祉納涼まつり
財源	共同募金、寄付金
備考	※ 共同募金配分金事業（福祉育成・援助活動事業）

事業名	福祉関連団体・事業所・NPO法人等との連携強化
事業の目的	福祉関連団体・事業所・NPO法人等との交流・情報交換の機会創出に努める中で、連携・情報共有を促進し地域福祉活動の活性化を図ることを目的とする。
事業の内容	①地域ケア会議への参加 ②運営推進会議への参加 ③中学校生徒指導連絡協議会への参加
財源	—
備考	—

事業名	各種当事者団体への加入促進や活動支援
事業の目的	環境整備等の支援をすることで当事者団体が自主運営できることを目的とする。
事業の内容	①団体に関する情報提供・加入呼びかけ（社協だより・ホームページ活用等） ②団体活動場所の提供 ③各種行事への社協職員の参加 <当事者団体> ○読谷村身体障害者協会 ○読谷村障がい児者を守る父母の会 ○読谷村母子寡婦福祉会 ○読谷村精神療養者家族会
財源	—
備考	—

事業名	公益的な取り組みに関する関係機関との連携
事業の目的	社会福祉法人の公益的な取り組みを進めることを目的とする。
事業の内容	社会福祉法人の公益的な取り組みを進めていくために、関係機関での情報共有や連携した取り組みについての検討を行う。
財源	—
備考	—

基本目標 4. 社協の組織・財政の基盤強化

基本計画

(1) 組織体制の強化

社会福祉協議会は中立性・公益性の高い民間の福祉団体として、誰もが安心して暮らせるむらづくりの推進を使命とし、適切な組織運営を行い、地域福祉を推進する中核的組織としての期待も大きくなっています。平成29年4月より社会福祉法人制度改革により理事・評議員、監査体制の機能強化を通して組織体制の強化に努めます。また、事業評価の実施や職員の資質向上を図り、住民に期待される社協づくりを目指し、事務局（事業）体制の充実・強化に向けて取り組みます。

事業名	法人運営事業
事業の目的	読谷村における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする（「定款」第1条より）
事業の内容	①理事会、評議員会の開催及び監査の実施 ②職員連絡会の開催 ③役職員研修会の開催
財源	会費、寄付金、村補助金
備考	—

事業名	経営基盤強化計画の策定
事業の目的	読谷村社協の自立的経営基盤の確立を目指して、組織体制及び財源確保等、今後の社協経営のあり方について協議し、中長期的な計画を策定し、経営基盤強化を図ることを目的とする。
事業の内容	①経営基盤強化計画に向けた職員研修会の開催 ②法人経営と組織体制の現状と課題の整理 （拠点別：地域福祉事業、福祉サービス事業、収益事業） ③組織強化に向けた具体的な取り組みの検討会議
財源	会費、寄付金
備考	—

事業名	福祉サービス苦情解決事業
事業の目的	本会が提供するサービスに関する苦情への適切な対応を行うとともに、利用者の満足度を高めることを目的とする。
事業の内容	①苦情解決責任者1名と苦情受付担当者4名を配置。また、第三者委員3名を配属。窓口意見箱を設置し、苦情相談窓口のポスターを貼り、啓発する。 ②苦情等の申し出があった場合は、責任者または第三者委員へ報告し適切な対応を行う。 ③苦情解決関係者連絡会の開催
財源	—
備考	—

（2）財政基盤の強化

事業名	社協会員加入促進事業
事業の目的	本会の主旨に賛同する会員を募り、自主財源である会費の確保に努める。

事業の内容	<p>本会の性格、福祉サービスの内容等を理解できるようチラシ等を作成し、村民等へPRする。</p> <p>①戸別会員・・・自治会等を通して各世帯へチラシを配布し、世帯を対象に会員を募る。会員へは会員証シールを発行。</p> <p>②賛助会員・・・社協役員等の個人を対象に会員を募る。</p> <p>③施設団体会員・・・福祉施設や保育所等を対象に会員を募る。</p> <p>④特別会員・・・企業・事業所を対象に会員を募る。</p>
財源	会費、寄付金
備考	—

事業名	福祉チャリティイベントの開催
事業の目的	チャリティイベントを開催することによって、住民や福祉関係者等の交流や情報交換の機会とし、その収益を地域福祉活動に活用することを目的とする。
事業の内容	福祉団体、自治会、民生委員児童委員、社協役員、村民等に広く参加を呼びかけ、チャリティイベントを開催する。
財源	—
備考	—

事業名	赤い羽根共同募金運動
事業の目的	読谷村社会福祉協議会内に沖縄県共同募金会読谷村共同募金委員会を設置・運営し、本村の地域福祉推進に寄与する。
事業の内容	<p>赤い羽根共同募金運動の目的、使い方を村民に理解していただくためにチラシを作成し、協力を求める。</p> <p>○募金委員会の開催、監査 ○広報活動</p> <p>○期間：令和2年10月1日～12月31日</p> <p>○募金の種類：①戸別募金・・・自治会等を通して募金の協力を求める。 ②職域募金・・・村内外の企業や事業所の職員に協力を求める。 ③法人募金・・・村内外の企業等へ協力を求める。 ④学童募金・・・村内の小中高等学校へ依頼して協力を呼びかける。 ⑤募金箱・・・募金箱設置協力店を募り、募金を呼びかける。 ⑥街頭募金・・・福祉施設・団体・学校などにボランティア依頼し、街頭で協力を呼びかける。</p>
財源	—
備考	※ 経費は沖縄県共同募金会読谷村共同募金委員会より支出

事業名	歳末たすけあい運動
事業の目的	読谷村社会福祉協議会内に沖縄県共同募金会読谷村共同募金委員会を設置・運営し、本村の地域福祉推進に寄与する。

事業の内容	<p>歳末たすけあい運動の目的、使い方を村民に理解していただくためにチラシを作成し、協力を求める。</p> <p>○募金委員会の開催、監査 ○広報活動</p> <p>○期間：令和2年12月1日～12月31日</p> <p>○募金の種類：①戸別募金・・・自治会等を通して募金の協力を求める。 ②職域募金・・・村内外の企業や事業所の職員に協力を求める。 ③法人募金・・・村内外の企業等へ協力を求める。</p> <p>○運動で集まった募金を活用し、支援が必要な世帯へ配分する。</p>
財源	—
備考	※ 経費は沖縄県共同募金会読谷村共同募金委員会より支出

(3) 活動拠点の整備運営

事業名	読谷村総合福祉センターの運営管理
事業の目的	<p>(1)福祉センターは、村民や各種団体等の相互交流及び文化活動の場として村民の福祉意識の高揚と主体的な福祉活動の推進を図る活動拠点として利活用され、社会福祉の推進が図られることを目的に設置されている。</p> <p>(2)施設の老朽化に伴い施設の整備及び改築・建替えに関する協議・調整を行い、今後の施設の在り方の方向性を整理することを目的とする。</p>
事業の内容	<p>①総合福祉センターの貸出（サークル活動・会議・研修・その他の事業）</p> <p>②各種福祉団体及びボランティア団体への活動場所の提供</p> <p>③子どもの居場所の提供</p> <p>④物品貸出</p> <p>⑤福祉センター施設の運営検討会議の開催</p>
財源	会費、寄付金、村補助金
備考	※ 福祉センター運営事業

【2】介護保険事業の推進

事業名	居宅介護支援事業（読谷村社会福祉協議会居宅支援事業所）
事業の内容	<p>利用者が自立した日常生活を営むことができるように、利用者の選択に基づき、保険医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から総合的かつ効果的に提供されるよう居宅介護支援を行う。</p> <p>①サービス利用の相談・アドバイス</p> <p>②要介護認定等の手続きの代行</p> <p>③ケアプランの作成、見直し</p> <p>④介護サービス提供事業所との連絡調整</p> <p>⑤介護保険施設への紹介</p>
財源	介護保険事業収入

事業名	通所介護事業（よみたん生き活き健康デイサービスセンター）
事業の内容	<p>要介護状態等の心身特性をふまえて、その利用が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらに社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びにその家族の身体的、精神的負担の軽減を図るために必要な日常生活上の機能訓練等の介護その他の必要な援助を行う。</p> <p>①日常生活動作の程度により、必要な支援及びサービスの提供 ②必要な入浴サービスの提供 ③必要な食事サービスの提供 ④活動プログラムの提供 ⑤送迎サービスの提供 ⑥利用者及び家族への相談・支援 ⑦読谷村生きがい活動支援通所事業（読谷村受託事業）</p> <p>※ 行事の開催：誕生会、社会見学、敬老会、運動会、初詣、生年祝 等</p>
財源	介護保険事業収入 / 受託金（読谷村生きがい活動支援通所事業）

事業名	読谷村介護予防・日常生活支援総合事業
事業の内容	<p>①介護予防通所介護相当サービス事業 ②介護予防訪問介護相当サービス事業 ③通所型サービスA「わんからデイサービス」（読谷村受託事業）</p> <p>対象：要支援認定者、事業対象者 日時：毎週火曜日 午前10時～午後3時 場所：読谷村生き活き健康センター2階 内容：高齢者の閉じこもり予防や自立支援に資する通所事業</p>
財源	介護保険事業収入 / 受託金（わんからデイサービス）

事業名	訪問介護事業（よみたん社協ホームヘルプサービス）
事業の内容	<p>要介護状態等の心身特性をふまえて、その利用が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行う。</p> <p>①身体介護サービス ②生活援助サービス ③通院等乗降介助 ④利用者及び家族への相談・支援 ⑤読谷村軽度生活支援事業（読谷村受託事業）</p>
財源	介護保険事業収入 / 受託金（読谷村軽度生活支援事業）

【3】障がい福祉サービスの推進

事業名	障がい福祉サービス事業
事業の内容	<p>障がいの種別（身体・知的・精神）に関わらず、安心して自分らしく自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、サービスの提供を行う。</p> <p>○居宅介護（ホームヘルプ） ○重度訪問介護 ○同行援護</p> <p>①居宅介護計画の作成 ②身体介護サービス</p>

	③通院等乗降介助 ④生活援助サービス ⑤利用者及び家族への相談・支援
財 源	障害福祉サービス等事業収入

【4】読谷村移動支援事業

事業名	読谷村移動支援事業
事業の内容	屋外での移動が困難な障がい者等に対し、外出のための支援を行い、地域での自立生活及び社会参加を促進する。
財 源	受託金
備 考	※ 読谷村受託事業

【5】読谷村生き生き健康センター運営事業

事業名	読谷村生き生き健康センターの運営
事業の内容	1階：通所介護事業（よみたん生き生き健康デイサービスセンター） 2階：①施設貸出事業…乳児・一般健診、一般介護予防事業、 介護予防・日常生活支援総合事業（わんからデイサービス） ②居場所づくりに向けた取り組み… 高齢者等の自由な居場所づくりに向けた調整会議
備 考	※ 読谷村指定管理

事業名	読谷村生き生き健康センター事業運営の進行・管理
事業の目的	生き生き健康センター施設の指定管理を受け実施する同施設の管理及び介護保険事業、障がい福祉サービス事業等の進行・評価を行い、安定した経営及び事業運営を行うことを目的とする。
事業の内容	○生き生き健康センター事業運営に関する「運営審議委員会の設置」 ①介護保険事業等の課題に関する事項 ②介護保険事業等に係る組織及び職具体制に関する事項 ③介護保険事業の経営に関する事項 ○三事業所運営管理者等会議の開催
備 考	

【6】読谷村共同販売センター経営の推進

事業名	読谷村共同販売センターの経営
事業の目的	読谷村の伝統工芸品を販売することにより、その収益を社協の地域福祉活動の貴重な自主財源として確保することを目的とする。

事業の内容	①陶器（やちむん）、読谷山花織、琉球ガラス等の販売促進 ②ふるさと納税返礼品の受託 ③読谷やちむん市への協力
財 源	共同販売センター事業収入
備 考	※ 収益事業 ※ 読谷村指定管理

4. 月次事業計画

【 地域福祉事業 】

月	日	主 な 事 業 名
4月	— 上旬 —	社協だより発行① 読谷村日常生活自立支援事業 生活支援員委嘱状交付式及び連絡会 ★地域支え合い活動委員会
5月	下旬 下旬 下旬 —	手話奉仕員養成講座（現任研修）⇒ 6月上旬まで 第3層協議体の開催 決算監査 ★地域支え合い活動委員会
6月	— 中旬 下旬 — — —	社協だより発行② 理事会 定時評議員会 福祉運動会 福祉人材研修講座 ⇒ 7月まで ★地域支え合い活動委員会
7月	— 上旬 — — —	社協会員加入促進強化期間 ⇒ 9月まで ごちゃまぜ 地域支え合い活動委員会助成金交付 消防訓練（第1回） ★地域支え合い活動委員会
8月	— 上旬 下旬 下旬 下旬 — — —	社協だより発行③ 生活福祉資金 償還相談会 フードバンク強化期間（お中元） 福祉納涼まつり 24時間テレビ街頭募金への協力 いもっ子サマースクール ごちゃまぜ ★地域支え合い活動委員会
9月	中旬 — — —	ボランティア養成講座（全5～6回） 地域支え合い活動報告会 福祉チャリティイベント ★地域支え合い活動委員会

10月	— 1日 上旬 — —	社協だより発行④ 赤い羽根共同募金運動実施 ⇒ 12月31日まで 歳末たすけあい配分世帯調査 村受託事業 次年度予算調整 ★地域支え合い活動委員会
11月	— 上旬 下旬 下旬 —	消防訓練（第2回） 村受託事業 新年度予算提出 第3層協議体の開催 予算編成ヒアリング（役場） ★地域支え合い活動委員会
12月	— 1日 上旬 下旬 —	社協だより発行⑤ 歳末たすけあい運動実施 ⇒ 12月31日まで 歳末たすけあいチャリティゲートボール大会への協力 歳末たすけあい配分 ★地域支え合い活動委員会
1月	上旬 — —	フードバンク強化期間（お歳暮・お年賀） 第12回読谷村社会福祉大会 ★地域支え合い活動委員会
2月	— 下旬 —	社協だより⑥ 読谷やちむん市への協力 ★地域支え合い活動委員会
3月	中旬 下旬 —	理事会（事業計画、新年度予算） 評議員会（事業計画、新年度予算） ★地域支え合い活動委員会
通年		食事サービス事業 フードバンク・リユース事業

【 福祉サービス事業 】

月	日	主 な 事 業 名
4月	—	ヘルパー定例会（接遇講習会） <訪問>
5月	— —	避難訓練（地震） <通所> ヘルパー定例会（倫理及び法令遵守講習会） <訪問>
6月	— —	運動会（2日間） <通所> ヘルパー定例会（感染症予防講習会） <訪問>
7月	—	ヘルパー定例会（認知症講習会） <訪問>
8月	— —	夏まつり <通所> ヘルパー定例会（緊急時の対応講習会） <訪問>
9月	— —	遠足 <通所> ヘルパー定例会（介護技術講習会） <訪問>
10月	— —	合同敬老会 <通所> ヘルパー定例会（医学的基礎知識） <訪問>
11月	—	ヘルパー定例会（口腔ケア） <訪問>
12月	— —	クリスマス忘年会 <通所> ヘルパー定例会（観察力の磨き方） <訪問>
1月	— —	初詣 <通所> ヘルパー定例会（調理実習） <訪問>
2月	— —	生年祝い <通所> ヘルパー定例会（応急手当講習会） <訪問>
3月	—	ヘルパー定例会（視察研修及び懇親会） <訪問>
通 年		職員研修 <通所> 毎月第3週目 ミニドライブ <通所> 毎月第4週目 誕生会 <通所>

5. 資料

◎地域支え合い活動委員会及び協議体の実施状況

(令和2年3月現在)

	地域	行政区	開催頻度	備考	第3層協議体(小学校区)
渡慶次 小学校区	長浜	北1区	月1回開催		年2回開催予定
	瀬名波	北2区	月1回開催		
	渡慶次	北3区	3ヵ月毎に1回開催		
	儀間	北3区	地域向け説明会終了 今後の会議調整中		
	宇座	北3区4区	月1回開催		

	地域	行政区	開催頻度	備考	第3層協議体(小学校区)
読谷 小学校区	高志保	西1区	月1回開催		年2回開催予定
	波平	西2区	月1回開催		
	上地	西2区	月1回開催		
	都屋	西3区	月1回開催		
	県営波平団地	西3区	民生委員に説明済		

	地域	行政区	開催頻度	備考	第3層協議体(小学校区)
喜名 小学校区	座喜味	東1区	*令和2年度予定		年2回開催予定
	親志	東1区	*令和2年度予定		
	喜名	東2区	*令和2年度予定		
	横田	東3区	月1回開催		

	地域	行政区	開催頻度	備考	第3層協議体(小学校区)
古堅 小学校区	楚辺	中1区	*令和2年度予定		年2回開催予定
	大添	中2区	月1回開催		
	ミサワ会	中2区	*大添座談会には参加		
	大木	中3区	*独自活動中 日程調整中		
	伊良皆	中4区	月1回開催		
	牧原	中5区	月1回開催	合同 開催	
	長田	中5区	月1回開催		

	地域	行政区	開催頻度	備考	第3層協議体(小学校区)
古堅南 小学校区	渡具知	南1区	月1回開催		年2回開催予定
	古堅	南2区	地域向け説明会終了 今後の会議調整中		
	大湾	南3区	月1回開催	合同 開催	
	比謝疔	南3区	月1回開催		
	比謝	南4区	月1回開催		
	県営比謝団地	南4区			